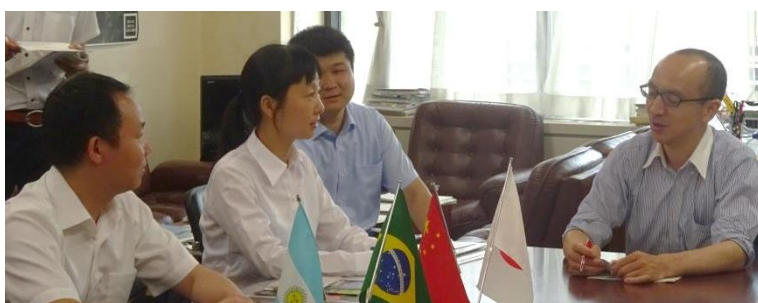


海外技術研修員・浙江省技術研修員が産業労働部長を表敬訪問しました

平成30年8月7日に、南米（ブラジル・アルゼンチン）からの海外技術研修員3名と、中国からの浙江省技術研修員2名が安倍産業労働部長を表敬訪問しました。5人は9月末まで日本語研修を受け、10月から来年3月まで各研修先において専門研修を行い、各分野での技術の習得に努めます。

ブラジルから来た石沢^{いしざわ} アンドレア カリネさんは、株式会社リホームでウェブデザインを、マリアニ^{にしむら} 西村 リサさんは、有限会社赤土善蔵アトリエで内装デザインについて学びます。アルゼンチンから来た帰山^{かいはやま} ダリオ マルティンさんは株式会社ユアーズホテルフクイで日本料理について学びます。



中国から来た陳麗紅^{ちんれいこう}さんは、株式会社JTB福井支店で観光業について、何志明^{かしまい}さんは福井県総合グリーンセンターで森林育成整備・林業について研修を受ける予定です。

5人は福井県の印象について「静かで穏やか、町がきれい」、「滞在中は恐竜博物館や永平寺など県内の様々な文化施設を訪れたり、紙すきなどの文化体験をしたり、おいしい福井の幸を食べたりと、日本ででの生活を楽しまたい」と話されました。

安倍産業労働部長からは、「体に気を付けて、それぞれの分野での技術と知識を幅広く身に付けるだけでなく、文化・芸術・伝統などの理解も深め、各国と福井県の友好の懸け橋となられるよう期待しています。」との激励の言葉が贈られました。



左から、陳さん、何さん、安倍部長、石沢さん、西村さん、帰山さん